

さいたま市PTA協議会 令和7年度 役員セミナー PTAについて

さいたま市PTA協議会
会長 和田 洋樹

自己紹介



和田 洋樹

1979年 岡山県生まれ

仕事 ソフトウェアエンジニア (IT系)

緑区 美園小PTA会長 (3年) → (おやすみ) → 美園南中PTA会長 (2年目)

夫婦共働き、子ども3人(高1、中2、小3)

「とりあえずやってみる」がモットー

PTAって何？

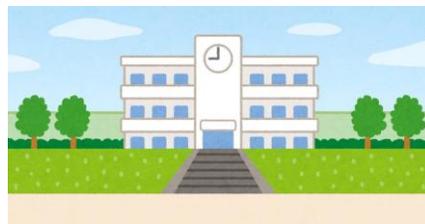


- **PTAとは**
 - 子どもの健全な成長を目的として、**保護者と教職員が協力する自主的な社会教育団体**
- **成り立ち**
 - 日本では戦後の民主化の流れの中で、アメリカの仕組みを参考に1946年ごろから各地で設立が始まりました。
 - 学校を拠点に「家庭と学校が協力して子どもを育てる」活動として全国に広がりました。
- **法的根拠**
 - **特別な法律に基づく組織ではなく、あくまで任意団体**です。
 - 教育基本法や学校教育法に直接の規定はないものの、憲法や教育基本法では「教育は家庭・学校・社会の協力で行う」とされており、その理念を背景に活動しています。
- **社会教育団体とは？**
 - 「社会教育法（1949年制定）」で定められており、社会教育とは「主として青少年および成人に対して行われる、学校教育以外の教育活動」

PTAは、学校と保護者が協力して子どもの健やかな成長を支える、社会教育団体です。

市P協って何？

学校



単会・単P

保護者

教育委員会
市・区

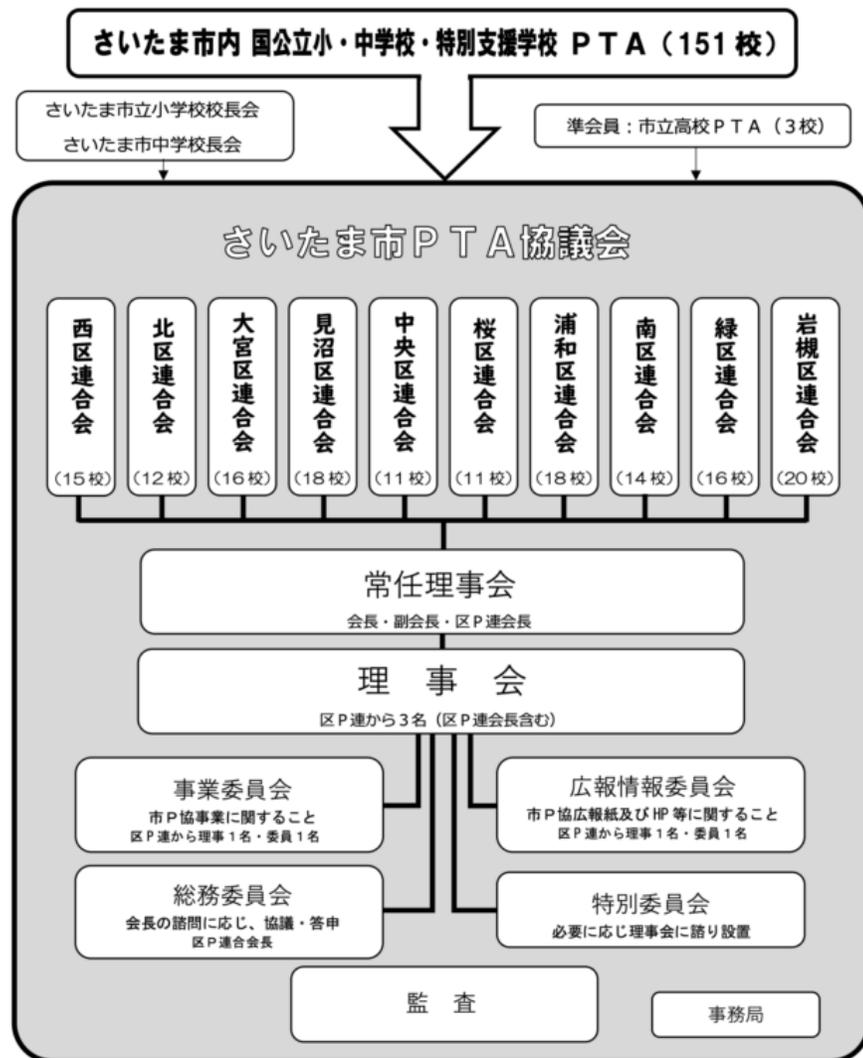


市P協

保護者
単会・単P

相互を取り持つ存在

市P協議会って何？



- 各区ごとに「連合会」があります
- 各区の代表者が集まり「市P協」を運営しています
- 月1度ずつの「常任理事会」「理事会」で、市全体のPTAの話をしています。
- 市の検討会議などに参加して保護者視点の意見を述べています

是非、困ったことがあったら区連や市P協に相談してみてください。

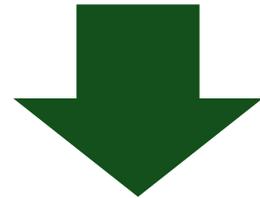
こんな会議で意見を出しています



- ✓ さいたま市社会教育委員会
- ✓ さいたま市教育行政点検評価委員会
- ✓ さいたま市教育課程編成協議会
- ✓ さいたま市教員育成協議会
- ✓ さいたま市人権教育推進協議会
- ✓ 心のサポート推進事業に係る推進委員会
- ✓ さいたま市男女共同参画推進協議会
- ✓ さいたま市道徳教育推進協議会
- ✓ さいたま市情報公開・個人情報保護審議会
- ✓ さいたま市小・中学校通学区域審議会
- ✓ 職場体験事業「未来くるワーク体験」推進委員会
- ✓ 人間関係プログラム推進委員会
- ✓ さいたま市少年自然の家運営委員会
- ✓ さいたま市学校保健会
- ✓ さいたま市学校給食運営研究会
- ✓ 学校給食における食物アレルギー対応連絡協議会
- ✓ さいたま市健康づくり・食育推進協議会
- ✓ さいたま市児童生徒の健康安全に関する検討会議
- ✓ さいたま市学校安全ネットワーク推進協議会
- ✓ さいたま市いじめのないまちづくりネットワーク
- ✓ さいたま市放課後子ども総合プラン推進委員会
- ✓ さいたま市視聴覚ライブラリー
- ✓ さいたま市図書館協議会
- ✓ さいたま市子ども読書活動推進会議
- ✓ さいたま市社会福祉協議会
- ✓ さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会
- ✓ サクラサク見沼田んぼプロジェクト実行委員会
- ✓ さいたま市暴力排除推進協議会
- ✓ さいたま市交通安全対策協議会
- ✓ さいたま市防犯協議会
- ✓ 青少年育成さいたま市民会議
- ✓ さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会
- ✓ さいたま市成人式実行委員会
- ✓ さいたま市公民館審議会
- ✓ さいたまマーチ実行委員会
- ✓ 2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会
さいたま市支援会
- ✓ さいたま市特別支援教育振興会
- ✓ さいたま市廃棄物減量等推進審議会
- ✓ 埼玉県薬物乱用防止指導員
- ✓ 埼玉県学校給食評議員会
- ✓ 埼玉県防犯のまちづくり推進会議
- ✓ 埼玉県万引防止官民合同会議
- ✓ 埼玉県サイバーセキュリティ推進会議

共通すること

保護者や先生一人一人では
できることに限界がある



みんなの経験を活かす
みんなで相談・交渉する

さて、 、 、

P T A って要らない？

保護者がP T Aをどういう組織だと思っているか、による



- 共働きで二人とも通学時間より前に出発してしまうので、通学班の見守り当番にはたすけられている
- 部活動の遠征費のカンパをP T Aが音頭取ってくれている
- 学校のお祭りを子ども達が楽しみにしている

- 忙しくてできないのに、委員会活動や当番が回ってくる
- 活動上の人間関係に悩んでいる
- 役員が意見に耳を傾けてくれない
- P T A会費で設備改修していた。本当は市の予算でやるべきでは



P T A って要らない？

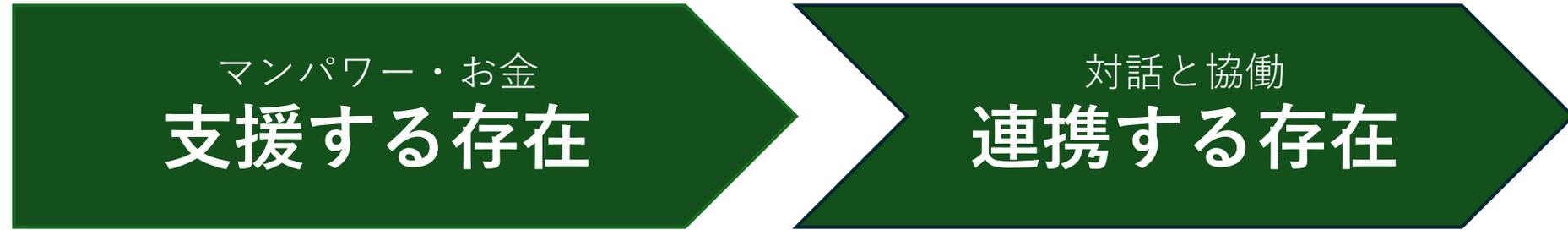
学校からの視点



- 意志決定するときに、保護者の意見を参考にしたい
- 学校からの連絡をスムーズにできる
- 保護者個人の意見より集約された意見がほしい
- (忙しいとは思いますが、それでも) 手伝ってくれるのはありがたい

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度もある方で、学校は地域・保護者と連携した学校運営をすることを求められており、その窓口としてのP T A に対する期待は、むしろ高まっています。

PTAの役割の変化



- これまでPTAには「行事の人手」「資金面での協力」といった**マンパワーやお金の提供**が大きく期待
- 近年は、少子化・共働き世帯の増加により人的・金銭的な負担には限界があることが広く認識

これからは、、、

- 学校と保護者・地域をつなぐ「パートナー」
- 教育活動や学校運営への「対話と協働の相手」

としての役割が重視されていくかもしれません。

PTAの変化の一例



1. 役割の整理

「必須・任意・廃止検討」に分類し、抱え込みを減らす
小さなボランティア制で分担

2. 参加の柔軟化

単発参加やオンライン活用で、誰でも関われる仕組みへ
共働き・多様な家庭に配慮した時短活動

3. 連携と協働

学校運営協議会と連動し、行事支援から「対話と協働」へ
地域団体と役割分担、防災・見守り活動などを協働

4. 透明性と信頼

会計・議事録を迅速公開
規約や意思決定ルールを明文化

5. 活動の見える化

成果や子どもの成長を発信し、「参加の価値」を共有

うわ・・・

めんどくさ・・・

(ChatGPTに考えさせた結果を見た感想)

役員も大変ですよ

1. 肩の力を抜く

PTAはボランティア。責任を背負い込みすぎず、楽しむ気持ちも大事。

2. 「できる範囲でOK」

みんなが無理せず関われる仕組みにする。

役員自身も「無理なら無理」と言える雰囲気づくり。

3. 慣例に縛られない柔軟さ

「去年やったから」ではなく「今、本当に必要？」と問い直す。

4. 小さく進める

大改革よりも「まず1つ変えてみる」で十分。

少しずつの改善が積み重なれば大きな変化に。

5. みんなで支え合う

学校・地域・保護者と一緒に考える。

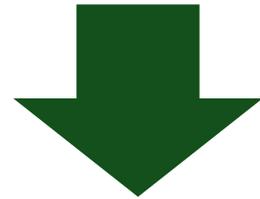
情報をオープンにし、安心して任せ合える関係をつくる。

6. 子どもを真ん中に

行事や形式が目的化せず、「子どものために」に立ち返る。

ここに立ち返りましょう

保護者や先生一人一人では
できることに限界がある



みんなの経験を活かす
みんなで相談・交渉する

個人的な実例

- 岡山から上京して就職し、結婚と共にさいたま市に移住
- ご近所のつながりはほぼなし。せっかく知り合った保育園の保護者もバラバラ
- たまたま保育園時代の保護者から声がかかり役員・会長に
- 会長になってみたらいろいろ大変すぎてげっそり痩せる
- 区連で愚痴ったらみんなに励ましてもらい、なんとか乗り越える
- それぞれに個性の強い三人娘。長女の時にうまくいったことが下の子ではうまくいかない・・・教育相談室にも相談したけどうまく相談できず
- ふと、子どもの愚痴を役員や先生に。。。そこでいろんなご家庭の状況を聞くことができ、自分の家の出来事を客観視できるように

PTA役員をやったからこそ得られた経験
保護者・先生のネットワークを作ることができるきっかけがPTA

さいごに



今日は、いろいろな側面からPTAの背景をお伝えしました。
ただ、私はみなさんおのおのなりの「やってみてよかった」「面白かった」が一つでも持っていていただければとおもっています。

変化は求められていますが、変化にも膨大なエネルギーがかかります。とりあえず例年通り、というのも一つの選択肢です。正解はありません。是非、今年度の役員で、今日の話を持ち帰って、ざっくばらんに今の単会・単Pについて、話をしてみてください。

困りごと、質問、意見、要望などあったら、是非区連や事務局にお寄せください。

私も含め、多くの保護者はみなさんを応援しています！